

シュリー・グルの教えの価値

シッダ・ヨーガの道で学ぶ教典からの詩節

『クラールナヴァ・タントラ』からの詩節

第 108 節

シヴァ神が宣言した、唯一の存在の至高なる知識は、
儀式も苦行も無く、グルの口から受け取るべきものである。

『クラールナヴァ・タントラ』は西暦8～10 世紀の間に成立した教典で、南インドの精神的伝統であるカウラ学派と密接に関連しています。『クラールナヴァ・タントラ』は、人間の精神的進化の基礎であるグル、弟子、マントラ、崇拜などの論題に光を当てています。

『Kularnava Tantra (クラールナヴァ・タントラ)』 第1章 第 108 節

英訳 Ram Kumar Rai

(Varanasi, India: Prachya Prakashan, 1983) p. 18.

表紙デザイン・レイアウト Jaime A. Castaneda

© 2017 SYDA Foundation®. 著作権所有。